

心房細動に対してカテーテルアブレーションを実施された患者さん、ご家族の方へ (臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター循環器内科では、心房細動に対してカテーテルアブレーションを実施された方の診療情報（カルテ情報）を使用し、当院での単施設の臨床研究を実施しております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

心房細動カテーテルアブレーションにおける前向き観察研究

【研究の背景と目的】

心房細動に対するカテーテルアブレーションは、現在では標準的な治療法として広く行われており、多くの患者さんがこの治療を受けています。これまでも、カテーテルアブレーションに関するさまざまな臨床データが報告されています。一方で、医療技術や医療機器が日々進歩しているため、過去に報告された治療成績よりも、現在のカテーテルアブレーションの成績がさらに向上している可能性があります。そこで、本研究では、カテーテルアブレーション後の急性期および慢性期の経過を観察し、治療の有効性と安全性を改めて評価します。

患者さんに安心して治療を受けていただけるよう、最新のデータを基に検証を行い、医療の質をさらに高めることを目指しています。

【対象となる方】

2024 年 12 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日の期間に循環器内科で心房細動のカテーテルアブレーションを受けられた方

【使用する診療情報】

患者さんの背景（性別、年齢、心房細動のタイプ、高血圧症、糖尿病、心不全、基礎心疾患、それぞれの有無）、心臓超音波検査（左房径、心機能、弁膜症）、手術時データ（左右上下肺静脈、それぞれの治療成功の有無および各治療時の表面温度）、CT 検査データ。

【研究期間と参加予定人数】

本研究は獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日（2025 年 5 月 29 日）から 2027 年 3 月 31 日まで実施され、100 人の方にご協力いただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。収集したデータは、個人が特定できないように通し番号など付記したのち、研究代表者の厳重な管理のもとで保管され、解析が行われます。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重に保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管された後、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

本研究の研究成果は、関連する学会で発表されたり関連雑誌への投稿を予定しておりますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【当院研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 准教授 中原志朗

【当院問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 准教授 中原志朗

電話番号：048-965-4924（医局直通） 受付時間 月～金曜 9：00～17：00